Panasonic®

取扱説明書

住宅用照明器具（インテリアダクト）

保管用

保証書別添付

施工説明付き

品番 LK04085SK （シルバーメタリック）
LK04085WK （ホワイト）
LK04085BK （ブラック）

お客様へ　このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」（1～2ページ）を必ずお読みください。
保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

工事店様へ　この説明書は必ずお客様にお渡しください。

安全上のご注意　（必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図表示で説明しています。（下記は図記号の一例です。）

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

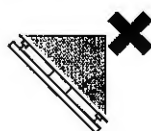
⚠ 警告

■天井

禁止

●**不安定な場所に取り付けない**
火災、落下によるけがのおそれがあります。

●**壁面に取り付けない**
火災、落下によるけがのおそれがあります。

●**傾斜した場所に取り付けない**
火災、落下によるけがのおそれがあります。
◎この器具は天井面取付専用です。

●**補強のない薄い場所(ベニヤ板、石こうボードなど)に取り付けない**
火災、落下によるけがのおそれがあります。

●**そりのある場所に取り付けない**
火災、落下によるけがのおそれがあります。

■配線器具

禁止

●**がたついたり、破損している配線器具（ローゼット・引掛シーリング）には取り付けない**
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

●**適正な状態にない配線器具には無理に取り付けない**
落下によるけがのおそれがあります。

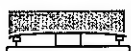
斜めに取り付けられたもの

電源端子露出タイプ

ケースウエイに取り付けられたもの

埋込ローゼット
露出ローゼット
出しろの少ないもの

シーリングハンガーが取り付けられたもの

◎販売店、工事店に交換を依頼してください。
（交換には資格が必要です。）

⚠ 警告

■その他

分解禁止

●器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

必ず守る

●異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店またはお客様ご相談窓口(保証書内在中)にご相談ください。

必ず守る

●交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。

●器具の定格を超えない範囲で使用する
定格を超えますと、火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。
■灯具の合計容量：600W (6A)まで
■灯具の合計質量：スライド位置により異なります。
・0 cm (中央時) 片側 3kg まで (合計6kgまで)
・10 cm まで 片側 3kg まで (合計6kgまで)
・20 cm まで 片側 2.5kgまで(合計4kgまで)

⚠ 注意

必ず守る

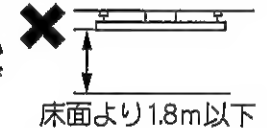
●照明器具には寿命があります。
設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。
◎1年に1回は「安全チェックシート」(保証書内在中) に基づき、自主点検してください。

水ぬれ禁止

●浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない
火災、感電の原因となることがあります。
◎この器具は防湿、防雨型ではありません。

禁止

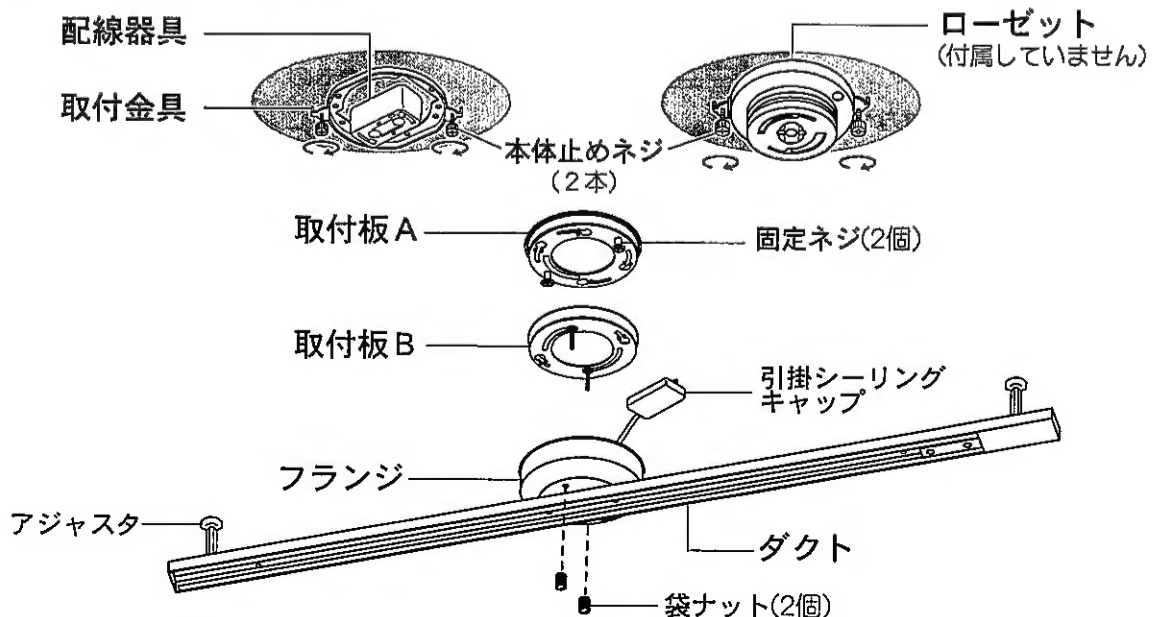
●温度の高くなるものを器具の真下に置かない
火災の原因となることがあります。
◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。

●床面より1.8m以下の場所には取り付けない
感電の原因となることがあります。

施工前のご確認事項

●壁スイッチを設けることをおすすめします。
壁スイッチを設けると、使用しない時やお手入れの際に電源を切ることができます。

各部のなまえ

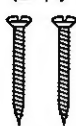
●器具を下図の状態にしてから施工を行ってください。

LK04085SK－T3B

照明器具を取り付ける　安全のため、電源を切ってから行ってください

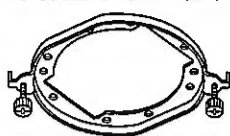
取り付け前のご準備

①付属部品を確認する。

配線器具

角型引掛シーリング

引掛シーリング用木ネジ（2本）

取付金具

本体止めネジ（2本）

取付金具用木ネジ（2本）

●使用しない付属部品は大切に保管してください。引っ越しなどで配線器具が変わったときに必要な場合があります。

②袋ナット(2個)を取り外して、フランジより取付板Bを取り外す。
③取付板Aに付いている固定ネジ(2個)をゆるめて、取付板Bより取付板Aを取り外す。
④角型引掛シーリングを引掛シーリングキャップより取り外す。
⑤本体止めネジ(2本)をゆるめて、取付板Aより取付金具を取り外す。

取り付け方

1 天井の配線器具を確認して､取り付けの準備をする

天井に下図のような配線器具が付いている場合、取り付けできます。 **下記の準備を行ってください。**

角型引掛シーリング
WG1000

丸型フル引掛シーリング
WG5005
WG5015

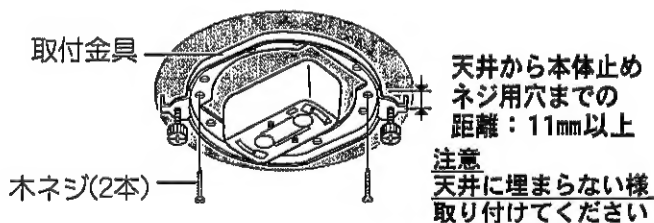
丸型引掛シーリング
WG1500・WG4000
WG4420・WG4425

フル引掛ローゼット
WG6005

引掛埋込ローゼット
WG6000
WG6130
WG6420

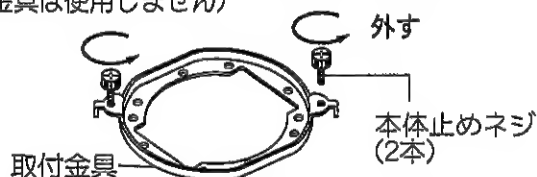
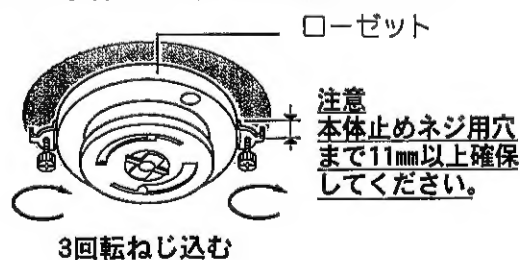
付属の取付金具の取り付けが必要です

補強材のある場所に付属の木ネジ(2本)で取付金具を取り付ける
凹凸のない水平天井である事を確認する。

⚠警告

必ず守る

取付金具が十分な強度で取り付けられていることを確認する
落下によるけがのおそれがあります。

付属の本体止めネジの付け替えが必要です

①取付金具に付いている本体止めネジを外す
(取付金具は使用しません)

②ローゼットに本体止めネジを仮止めする

●ボルトによる取り付け、アウトレットボックスに取り付ける場合は、販売店、工事店に依頼してください。
ボルト取り付け、アウトレット取り付けをする場合は別売りの取付金具(補修品番：HK956000SU)が必要です。

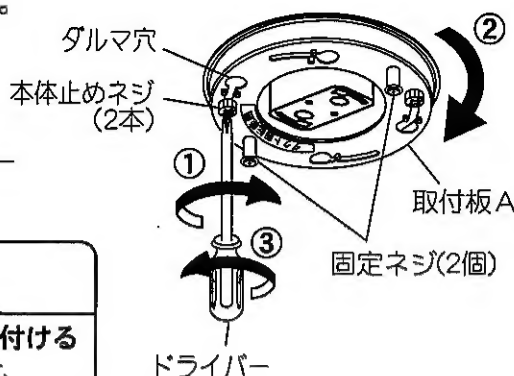
上記以外の配線器具の場合、または配線器具が設置されていない場合は取り付けできません。

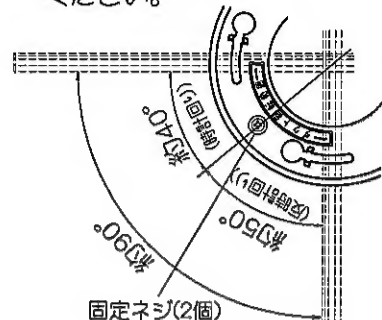
◎販売店、工事店に同梱の配線器具への取り替え、取り付けをご依頼ください。
◎工事には資格が必要です。

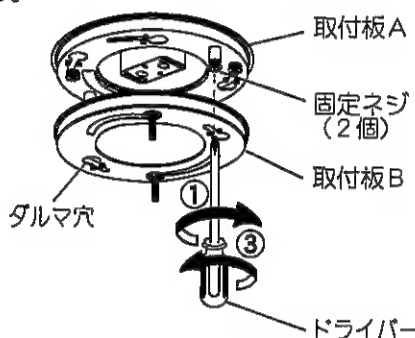
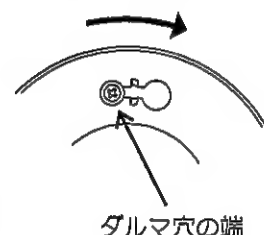
2 取付金具またはローゼットに取付板Aを取り付ける

①本体止めネジ(2本)をゆるめる。
②ダクト回転範囲を確認し、本体止めネジにダルマ穴を合わせて、取付板Aを押し上げ右に回す。
③本体止めネジ(2本)をドライバー等で確実に、締め付ける。

⚠ 警告

取付板Aを確実に取り付ける
必ず守る　取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となることがあります。

固定ネジとダクトの回転範囲の関係は下図の様になります。
注）ダクトの回転範囲を確認して取付板Aを取り付けてください。

約40°(時計回り)
約50°(反時計回り)
約90°
固定ネジ(2個)

3 取付板Aに取付板Bを取り付ける

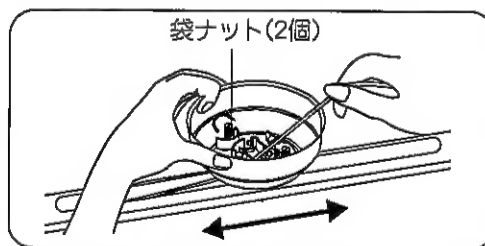
①取付板Aについている固定ネジ(2個)をゆるめる。
②固定ネジにダルマ穴を合わせて、取付板Bを押し上げ、止まるまで右に回す。
回すのが不充分な場合、ダクトの回転する角度が小さくなることがあります。
③固定ネジ(2個)をドライバー等で確実に、締め付ける。

取付板Bを確実に取り付ける
必ず守る　取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となることがあります。

4 ダクトスライド位置と回転位置を調整する

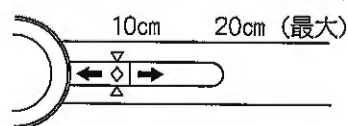
スライド位置を調整する

●フランジを動かして調整します。

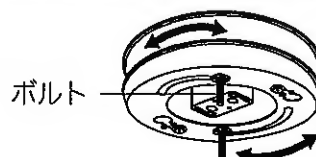
注）コードを真っ直ぐにしながらスライドさせてください。
無理な力で引っ張らないこと。

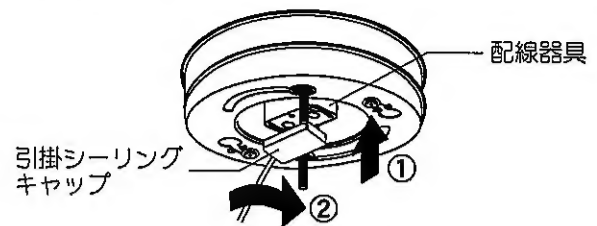
① フランジの中に収納されたコードをはずして真っ直ぐにする
② フランジの中の袋ナット(2個)をゆるめ、本体をスライドさせる
③ 好みの位置で袋ナット(2個)をマイナスドライバー等で確実に、締め付ける。
④ 余ったコードをフランジの内側の溝に巻きながら収納する。

●スライド位置は、目印を参考にしてください。

最大で約20cmスライドできます
10cm　20cm（最大）

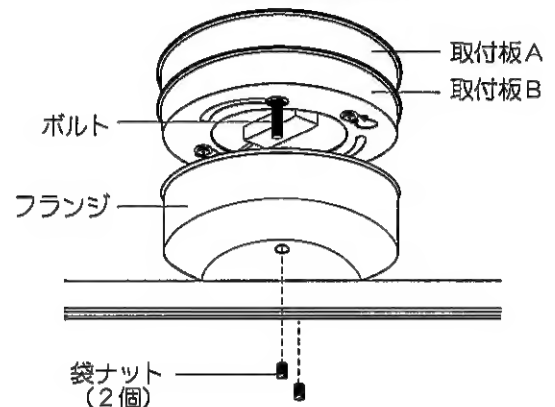
●コードの収納方法

引掛シーリングキャップ

回転位置を調整する

●ボルトを回転させて調整します。
注）回転位置の調整は、フランジを取り付ける前に行なってください。
ボルトを溝に合わせて回転させ、位置を調整します。

5 配線器具に引掛シーリングキャップを接続する

引掛シーリングキャップを配線器具の溝に合わせ、
カチッと音がするまで右に回す。

6 フランジを取り付ける

① ボルトを本体の穴に通す。
② 袋ナット(2個)をマイナスドライバー等で確実に、締め付ける。

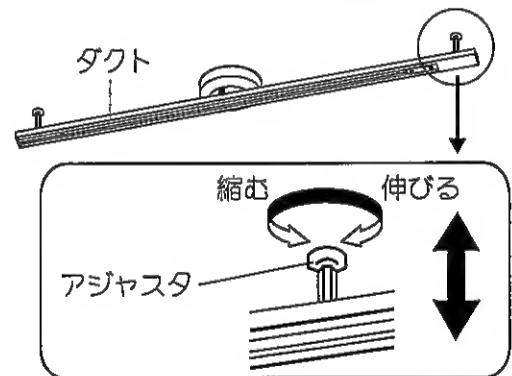
**注) フランジを取り付けた後で、ダクトに無理な力を
かけないでください。
天井面を傷付けるおそれがあります。**

⚠ 警告

フランジを確実に取り付ける
取り付けが不完全な場合、落下によるけがの
原因となることがあります。
必ず守る

7 アジャスタの長さを調節する

天井面とダクトの隙間を、アジャスタを回転させて調節する。
両側の隙間が均等になるように調節してください。

**注) ロックウール等のやわらかい天井では
アジャスタの痕が残る場合があります。
ご了承ください。**

**アジャスタでダクトを無理に変形させますと
破損､落下によるけがの原因となります。**

8 灯具(別売)を取り付ける

●灯具の合計容量：600W (6A) まで

**・取り付け方法は､灯具(別売)の説明書を
よくお読みください。**

**注) リーラーペンダント及びプルスイッチ付ペンダントは
取り付け出来ません。**

**注) 灯具を取り付けた後、天井面とアジャスタの間に隙間が
あく場合は、再度アジャスタの長さを調整してください。**

⚠ 警告

灯具(別売)を確実に取り付ける
取り付けが不完全な場合、落下によるけがの
原因となることがあります。
必ず守る

●灯具の合計質量：スライド位置により異なります。

・0 cm (中央時) 片側 3kg まで (合計6kgまで)
・10 cm まで 片側 3kg まで (合計6kgまで)
・20 cm まで 片側 2.5kgまで (合計4kgまで)

(参考例)
20cmスライド時、片側 2.5kgまで(合計4kgまで)

・灯具A + 灯具B ＝ 合計質量
2.5 + 1.5 ＝ 4.0 kg
1.5 + 2.5 ＝ 4.0 kg

フランジの中央で左右が分かれます

ご使用上に関するお知らせ　故障や異常ではありません

●火災警報機、熱感知器などの真下に器具を取り付けないでください。
●スポットライト等の灯具で、熱感知器を照射しないでください。誤作動の原因となります。
●回転、スライド操作は　器具を取り外して行ってください。天井面の傷つきや、故障の原因となります。
●天井面にアジャスタ(ダクト安定用部品)の痕が残る場合があります。ご了承ください。

お手入れについて　電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

●明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。
●汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

（確認）
シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変色、破損の原因となります。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・使いかた・お手入れ などは…
■まず、お買い上げの販売店へご相談ください
▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名			
電　話	（　　）	ー	
お買い上げ日	年	月	日

●保証期間中は、保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。
●保障期間終了後は、診断して修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。
＊修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

修理を依頼されるときは…
まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製品名	住宅用照明器具
●品番	○○○○○○
●故障の状況	できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

※保証の例外　24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間　6年

＊当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニック株式会社　インテリア照明ビジネスユニット
〒571-8686 大阪府門真市門真1048

LK04085SK－T3A1

N1111－011111